

# JSA 山梨支部講演会

リニア中央新幹線をめぐって二つの訴訟が進行しています。「ストップ・リニア！訴訟」は、2016年5月20日に東京地裁に提訴されました。すでに11回の口頭弁論が開かれ、リニアが生活や自然に与える影響や被害の大きさについて、1都6県の住民たちが陳述を行ってきました。一方「こどもを巻き込むな！リニアまんが訴訟」は、2018年7月9日に甲府地裁に提訴されました。リニアの利便性だけを強調し、生活や自然への被害を無視した偏った内容のまんがパンフレットが、山梨県内の小・中・高校の生徒達に配布されことは、教育の中立性を侵す危惧があるとの内容です。この二つの訴訟に原告として参加されている川村さんと、現地で奮闘中の平川さんに、リニア反対運動の現状を伺うことにしました。

## 講演

「リニア反対運動の現在 - 2つの裁判を軸に -」  
ストップ・リニア！訴訟原告団長 川村 晃生 さん

## 現地からの報告

「リニア沿線 住民からの声 - 騒音、日照など -」  
山梨リニア沿線住民の会(甲府市代表) 平川 一星 さん

甲府市下曾根町在住、リニアの高架施設が屋敷地内を通過することになっている。中央市、南アルプス市、富士川町の住民の方々と手を携えて、事態の改善に奮闘中。

日時 2018年10月28日(日) 9時30分～12時  
場所 山梨県立図書館 2階 202交流ルーム  
山梨県甲府市北口2丁目8-1  
電話: 055-255-1040

主催 日本科学者会議山梨支部  
連絡先 竹内 智 055-220-8579